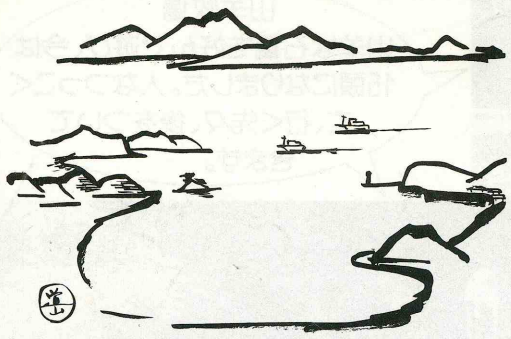

《晩夏号》

天歩

〒797—01
愛媛県東宇和郡明浜町狩浜
無茶々園
TEL（0894）65—1417
1991年9月5日
No. 1

発刊にあたって

今、世の中国際化時代である。農産物一つをとってみても世界の状勢が価格をはじめ、あらゆる状況を左右する。それは、とりもなおさず情報の国際化でもある。我々無茶々園はもちろん、我々の住んでいる明浜町の産業、人間、自然も大きな風呂敷に包み込んでこの大きな価値を地域間、又は都会さらには世界へとくもの巣のように情報を発信する事が最重点課題である。もちろんくもの巣の中心は東京でなく無茶々園だ。この中心から発信された情報が都会、他地域からの情報となって無茶々園に返ってくる。このような状勢のキャッチボール（ネットワーク）が盛んに行なわれてこそ無茶々園（地域）の存在する証であり、都会と地域が同じ土俵の上に立って、あらゆる矛盾を解決する糸口を見い出せるものと確信する。この機関紙がその役割を充分果たせるよう期待する。（会長　斉藤正治）

栽培指針

栽培規約の一部修正と価格改定

北国では、八月になっても梅雨明けにならないそうで、今年は米も不作のようです。我が無茶々の里も例にもれず、雨がダラダラ降り、昨年の病害虫異常発生の後遺症もあって病害虫の発生は例年より多いようです。特にサビダニの発生は、ちょっと油断していると突然現れ、木酢やニンニクなどの自然療法では対応できない状態です。毎日病害虫の異常発生に脅えながら…反面「お天道様は愛媛のまじめな百姓を見捨てはしない」と開き直って滝のような汗を流しながら時々足長バチにおそわれながら（どういうわけか今年はハチが多い）除草、摘果作業に頑張っているところです。

さて私達は昨年、無茶々園始まって以来のカメムシ、サビダニ等々の異常発生で早生温州で半作以下、温州みかん全体で六割作、晩柑類も生産者によっては半作以下のところもありました。最近、毎年のように起きる異常気象、それに伴って起きる病害虫の異常発生には現在のような懐古的有機農業では、乗り切れないという判断に至りました。そして一度、病害虫が異常発生するとみかんなど永年作物は現状に回復するには三、四年掛かる。昨年の赤ダニの異常発生は樹勢低下をまねき、春先には、花芽が多く出て新葉が出来ず、現在では果実は多くなっているが木に勢いがなく収量は例年の一～二割減といったところです。又、無茶々園のメンバーの心生きを見ましても、一方では収入がなくても農薬は使いたくないという農家と、もう一方では昨年みたいになったらもう生活が出来ないという農家まで、その上にリンゴの産地での裁判沙汰ではありませんが、病害虫が異常発生して自分の収入が0ならまだいいが隣近所に迷惑をかけてまで無農薬でやっていく自身がないという人までいる。田舎という社会で生活していると、いい面でもあるのですが、悪い面でもあるのですが、柵の中で生きていかねばなりません。以上のような点から、今後二回まで農薬を使ってもかまわないという方針に修正致しました。（H二、一、一六　臨時総会）それに伴い無農薬園と農薬散布園と区別し、価格にも差をつける（別紙価格表参照）ことに決定しました。

何卒御理解下さいますようお願い致します。

しかし、我々も簡単に農薬を使うには今まで行ってきたプライドが許しませんので、今年から生産技術指導、研究のできる専従職員を雇いました。もちろん、散布は厳しく、現地確認の上、許可証を出します。そして、有機農業に新しい情報と科学のメスを入れようと思っています。五年後位までには化学農業を使わなくても、みかん作りが出来る無茶々式の有機農業技術の確立に日夜努力しているところです。

今までにわかってきたことは、いい水を使うと微量要素におもしろい効果があり、ニンニク、木酢、植物体液などをうまく使いこなすとこれまた意外な効果があるようです。

自然界に生息する微生物の持つパワーをどうすれば引き出して農業に利用できるかその辺が解明できれば化学農業は必要なくなるであろうと思われる。

私達は今、有機農業技術研究所を設立出来たらと考えております。今年の歴史的妥協が近い将来必ずや報われるものと確信しております。どうか今回の無茶々園の苦況を御理解頂き今後とも御指導、御鞭撻下さいますよう心よりお願い申し上げます。（片山元治）

販売部

質問コーナー

○無茶々園のマーマレードは市販のものより柔らかいのはどうしてですか？

（答え）

原料は甘夏スライス（外皮）、伊予柑スライス（外皮）、洗双糖（種子島産）、内皮で市販のペクチンは使用しておりません。

ペクチンは果実の内皮等からアルコールを使って生成され、ほとんどが輸入品です。無茶々園では、内皮、外皮に含まれているペクチンだけで凝固させるため柔らかくなります。

○マシン油とは、どういう農薬ですか？

（答え）

一般農薬が昆虫の体内に浸透して化学的に殺虫するのに対し、マシン油は油で害虫をくるんで窒息死させるため、農薬といっても安全性の高いものです。

（一般的には、農薬は八～一〇回程度殺虫、殺菌剤混用で使っています。）

○ちりめんじゃこの保存方法は？

（答え）

一週間程度で食べられる方は、そのまま冷蔵庫に保存してもだいじょうぶです。

チルド（0℃）中蔵の冷蔵庫に保存するのが最適です。また長期保存（半年～一年）される方は−8℃前後の冷凍庫で保存するとよいと思います。ただし、家庭用冷蔵庫の場合は霜がつく場合があり、また乾燥して塩からくなることも考えられますので、早めに召し上がりください。

商品等に関するお問い合わせは、大津までお申しつけください。（大津清次）

無茶々なんかしゃんかんかしゃん

斉藤正治会長めでたくゴールイン！

一九九一年六月八日㈯我が親分がめでたく結婚なさいました。奥様はもと人地を守る会の会員で美紀さん（旧姓一村）。「遅かりし春」とみんなに冷かされながらも顔は幸せいっぱい。普段でも小さい目がその日はまた一段と細みを増していました。「老夫婦になっても二人でボチボチ畑に行けたらいいなあ」と将来を語っていました。

「猫に御用心」

「ガラガラガラ」こんな遅くにだれだろう！と思いきや何んと！猫ちゃんの訪問である。白昼、夜中にかかわらず、重い戸を開けて物色する事件があいついでいる。片山事務局長宅では、明日魚を捕ろうと用意していたかごに猫が三匹もかかっていたとのこと。無茶々園の里は今や猫ちゃんの楽園である。

生産部

無茶々園では昨年のサビダニとカメムシの異常発生を機会に病害虫の発生時には年二回までに限って農薬の使用を認めると同時に、完全無農薬みかんと低農薬みかんで価格差をつけるという新たな方針を打ち出しました。

みかんの味の良し悪しも病害虫の発生も年年の天気次第です。今年はみかんの表年で収量は多いものの梅雨時期に雨が多く日照不足のため、そうか病とかいよう病が例年より多目に発生しています。また去年大被害を出したカメムシは今年は異常発生しないであろうとの試験場の予測結果が出ています。心配なのはサビダニで、去年被害を出したほとんどの園で少しずつ被害果が確認されており、今後の広がり方が気になるところです。

七月三十日現在で農薬散布を行なった園は収量にして一割強です。今後のサビダニ被害を考えると最終的には三割が低農薬、七割が完全無農薬みかんとして出荷できる見込みです。（大久保岩三）

職員紹介

大津　清次

一九六五年四月十三日生　二十六歳

父、母、叔母、妻、娘の六人家族。無茶々園の何んにも専務としてはや四年！

最近太りぎみで自分では貫禄が出来たと喜んでおります。

（みんなからは仕事が足りん！と嫌味を言われますが）O型の特徴でしょうか？よく言えば「おおらか」悪く言えば「雑としている」性格。今後ともよろしくお願い致します。

大久保岩三

一九五九年一月二十三日

長崎県壱岐島生まれ

一九九〇年、三月琉球大学理学部卒業後、大いなる夢をもって無茶々園に来る。今年六月九日に結婚！（一発のへでくさい仲となりゴールイン）現在夫婦円満？

無茶々園の新人、

佐藤　純子

です。

以前は東京で働いていましたが、大好きな秋祭りが忘れられず、明浜に帰って来た牛鬼娘です。

何かの間違いで、無茶々園に入ってしまった私ですが、どうぞよろしくお願いします。

立花　浩子

三月三日に結婚しました。目下の悩みはまだ子宝に恵まれないこと。事務処理で皆さんにご迷惑をおかけしない様勤めたいと思います。

（新婚ボケと言われない為にも）

なんな会だより

知らなかった！

少し前まで都会に住んでたもので、セミのコーラスが季節とともにその種類を変えるなんて知らなかった！六月の中旬頃、ニイニイゼミが夏の到来が近いことを告げる。これがまあ煩いのなんのって。夜中だろうが、夜明けだろうがおかまいなしに鳴く。街灯のあかりに反応しているようだ。八月に入って、セミの王者クマゼミの登場。「シャーシャー」鳴いて、おしっこをチャーとひっかけて飛び去る。中旬頃からツクツクボウシやヒグラシが、「ホーシンツクツク」「カナカナ」と秋の気配を連れてくる。そして下旬には、セミたちの声がか細くなってきて、コオロギやスズムシの秋の虫にタッチ交替。

今年の夏は、セミの声シャワーをたっぷり浴びて、夏負けを吹きとばしたのでした。

ヤッター!!。ついに洗剤をはじめとする環境問題の講演会を開いてしまった。

いつも田舎の女は、男の下敷として、家を守る役ばかりオオセツカルンだけど、なにも、女が表だってはできないって事でもないんだよね。てな訳で、思いを同じくする海の女と手を組んで、婦人会や農協婦人部に呼びかけ、町内最大、初めての女性ネットワークを作り、一カ月足らずの期間に、町長、教育委員会、農協、商工会、果てはPTAから老人会まで、六団体の共催と、十団体の後援を得たのよね。「もちまきなら、黙っちょっても人は集まるけんど、ためになる話はここらは聞きに来んのよ。」との関係者の言葉もウソのような、参加数、約四六〇名。夜な夜な足を運び、頭を下げた事が無駄でなかったと思える。初めてにしてはまあまあの出来。「浜の女は怒らすと恐い」なんて、我らのパンフに書き加えた人がいたけど、「やっと気ずいたのかね。」なんて、口に出せるまで、いろいろやってみなくちゃあね。

天歩って？

てんぽとは、どんな意味じゃろうか？

〝てんぽなやっ（奴）ちゃな〟〝てんぽなことするなや〟等地元ではよく使われます。標準語でいうと、〝無鉄砲〟〝無茶〟〝危ない〟とかに当るでしょうか。

少年の澄んだひたむきな行動を、これまさに天歩という。無茶々園の限りなく、真摯な生活運動は、生命あるもの、地球の歩み、天空の歩みに同調するものです。

あなたが天を仰いで大地に、ションベンをたれれば、その無我のセツナに天と地がスパークして、あなたのハートに清純な気持がインプットされるでしょう。合掌。

無茶々園　来園ノートより

ここに来てちょうど二週間。連日の飲みで睡魔との戦いもしばしば。眠る喜びをしみじみと感じた。玄米を食べ無農薬の野菜や野草を食べながらも毎晩のように、二時や三時までお酒を飲むことには矛盾も感じましたが、やはりやめられない。今度いかに健康的にお酒を飲むかを考えてみようと思う。

（中省略）

無茶々園の人々は型にはまらず、発想が非常に豊かだと思った。このような型にはまらない心で物事を見たら同じ物でもそれは非常に豊かな物に見えるであろう。私もそのようなところを学びとろうと思う。

東京農業大学
N・Aさん

昨夜遅くから今日もずっと雨だった。狩浜は空間的視野を楽しめる。フー。

無茶々園に来る人は無茶々園の改善点（欠点？）を指摘できないのが無茶々園のマイナス点かと思う。

東京都中央区
H・I君

今年の夏は例年になく来園者が少なかった。あなたも無茶々園に一度来てみないや。

編集後記

こちらの住人になって、早三カ月。職場はみかん畑です。農作業は単調な仕事なので、双眼鏡や図鑑、お菓子などを畑に持参し、楽しくする工夫をしています。今年はみかんの木に蜂たちが多くの巣を作りました。こういう年はがいな台風が来ないといいます。それが証拠に、無茶々園を直撃した台風が来た昨夏は、ほとんど蜂の姿を見なかったそうです。どうやら賢い予知ができないのは人間だけのようですね。（M）